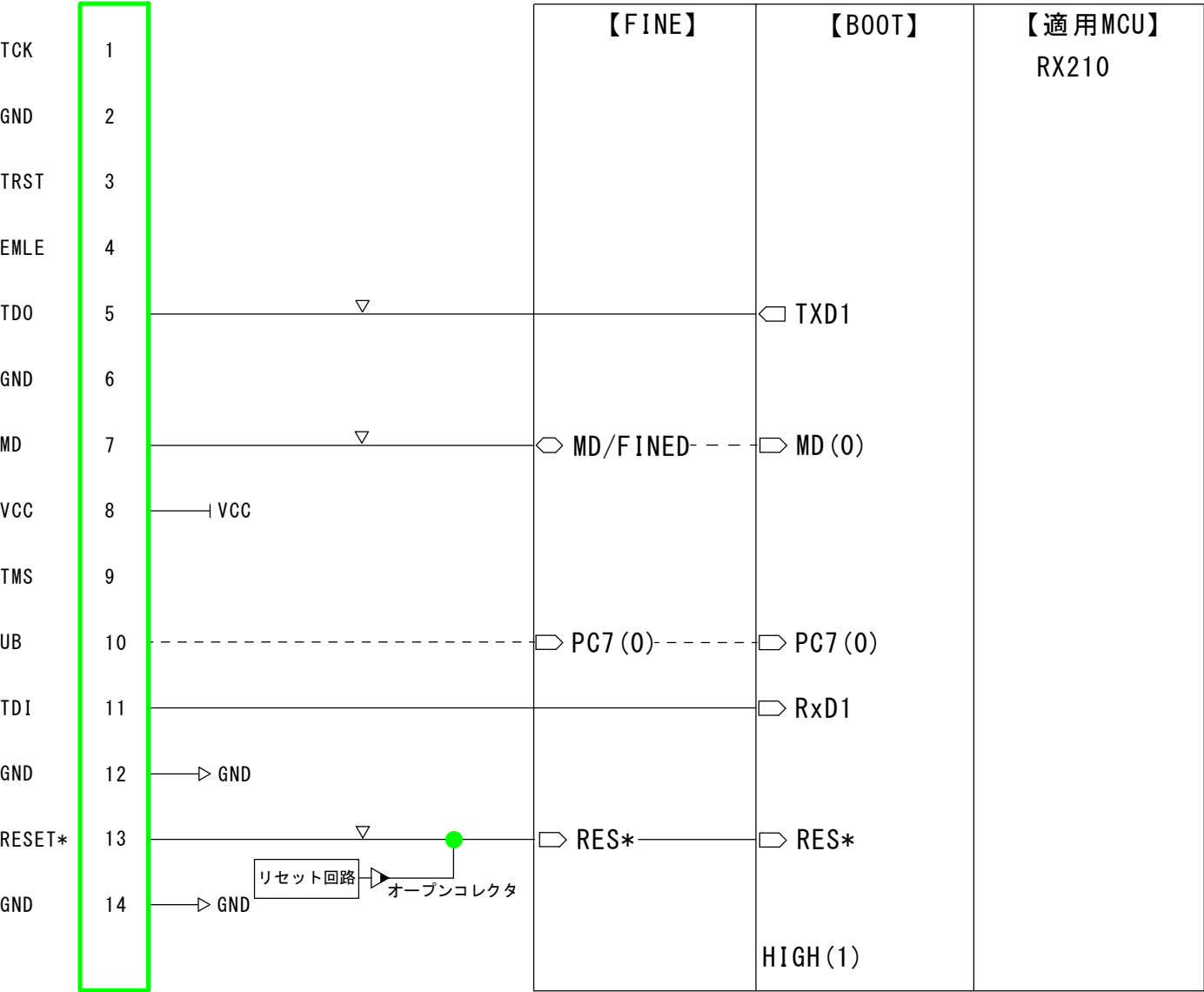


【接続例31】RX210シリーズの場合（FINE/BOOT接続）

AH8000接続コネクタ      ユーザシステム



- 1) ▽印はプルアップ抵抗です。▲印はプルダウン抵抗です。抵抗値は4.7K～22Kの範囲を推奨します。
  - 2) リセット回路の遅延時間は200msec以下になるようにハード設計をしてください。
  - 3) 未使用ピンは、AH8000側で入力設定またはゲートオフ（[3]TRST/[9]TMS）にしています。
  - 4) FINEを利用する場合は、基板側で[MD:HIGH]シングルチップモードにしてください。
  - 5) [ホットスタート][LiveDebug]の確認中は、AH8000起動状態でターゲット基板とケーブル接続状態にしてください。  
ただし、コントロールソフト[DEF8K]はクローズ状態でも問題ありません。
- ☆破線の信号は、CPU設定の指定で使用／未使用が変化します。